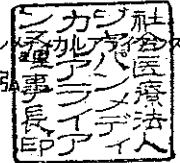


(様式例第11)

番号  
平成27年 9月 25日

都道府県知事 殿

住 所 神奈川県海老名市河原口1320  
申請者  
氏 名 社会医療法人ジャパン  
理事長 鄭 義弘



海老名総合病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、平成26年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒243-0433 神奈川県海老名市河原口1320
氏名	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

海老名総合病院
---------

3 所在の場所

〒243-0433 神奈川県海老名市河原口1320	電話 (046) 233-1311
---------------------------	-------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	床	469床	469床

## 5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 病床数 10床 セントラルモニタ、ベットサイドモニタ、人工呼吸器、シーリングペンダント、低体温管理システム、除細動器、心電計、電気メス、血液ガス分析装置、薬品保冷庫 等
化学検査室	(主な設備) 便潜血自動分析装置、顕微鏡、卓上遠心機、グリコヘモグロビン分析装置、血液ガス分析装置、全自動総合血液学分析装置、血液塗抹標本作製装置、採血管準備システム、肺機能検査装置、血液脈派検査装置、心電計、電気誘発反応刺激装置、超音波診断装置、聴性誘発反応検査装置、筋電図誘発電位検査装置、血管内皮機能検査装置、ホルター心電図検査装置、脳波計、薬品保冷庫 等
細菌検査室	(主な設備) 該当室なし(上記、化学検査室にて記載)
病理検査室	(主な設備) 卓上遠心機、細胞収集装置、パラフィン包埋ブロック作成装置、卓上排気装置、自動封入装置、自動染色装置、薬用保冷庫、顕微鏡、自動固定包埋装置、凍結組織切片作成機、臓器撮影台、パラフィン溶熱器、臓器標本保管用真空包装機、蒸留水製造装置、伸展器、スライド硝子標本棚 等
病理解剖室	(主な設備) 解剖台、無影灯、臓器撮影台、解剖感染対策強力吸引機、電気のかぎり 等
研究室	(主な設備) 該当なし
講義室	室数 2室                      収容定員 各100人
図書室	室数                      1室                      蔵所数                      3,000冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 1台
医薬品情報管理室	[専用室の場合]                      床面積 33.8㎡ [共用室の場合]

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	69.3%	算定期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	63.0%		
算出根拠	A：紹介患者の数		5,938人
	B：初診患者の数		8,566人
	C：逆紹介患者の数		5,403人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
	医師	[Redacted]	常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	救急部
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	総合診療科
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	外科
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	マタニティーセン ター
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	小児科
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	心臓血管センター
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	脳神経外科
	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	救急看護認定看護 師
	救急救命士		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	
	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	
	診療放射線 技師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	
	臨床検査技 師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	
	臨床工学技 士		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	
			常勤 専従 非常勤 非専従		

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	26床
専用病床	床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

### 3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急外来診察室	71.4㎡	(主な設備) 心電計・超音波診断装置・ベッドサイドモニター・除細動器・人工呼吸器等	可
CT室1・2	1 : 24.6㎡ 2 : 28.3㎡	(主な設備) CT装置	可
MRI室	34.2㎡	(主な設備) MRI装置	可
心臓カテーテル検査室	54.0㎡	(主な設備) 循環器系X線診断装置	可
アンギオ室	38.9㎡	(主な設備) 血管撮影装置	可

### 4 備考

救急病院の認定（平成26年2月10日付、医第342号。認定期間平成26年2月1日～平成29年1月31日）

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。  
既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

### 5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	6,706人 ( 2,520人)
上記以外の救急患者の数	10,923人 ( 2,064人)
合計	17,629人 ( 4,584人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

### 6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

1) 平成26年度検査共同利用件数 医療機関延べ数 1,675件 内、開設者と直接関係のない医療機関延べ数 1,675件
2) 病床利用率 8.4%


(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

1) 放射線科関係 MRI検査（単純・造影）、CT検査（単純・造影）、骨塩定量検査、乳腺撮影
2) 臨床検査科関係 超音波検査
3) 内視鏡関係 上部消化管内視鏡検査（病理学的検査含む）
4) 開放病床 本館3階（2床）、本館4階（2床）、本館5階（2床）

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

ア 共同利用に関する規定の有無  有  無  
イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名：  
職 種：事務

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
※別紙				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	6床
--------------	----

医療法人社団 ジャパンメディカルライアンス 海老名総合病院

## 検査共同利用運営規定

### (趣旨)

第1条 この規定は海老名総合病院（以下「総合病院」という）と海老名市医師会の相互協力により、医療技術の向上並びに地域医療連携推進を趣旨として、その検査共同利用の運営について必要事項を定めるものとする。

### (目的)

第2条 総合病院に設置されている検査機器を活用した医療診断技術を提供し、開業医師（以下「主治医」という）との連携を基に一貫した安全で良質な医療の提供を地域住民へ行うことを目的とする。

### (医療検査機器の設置と利用)

第3条 総合病院内に医療検査機器を設置し、検査項目を設定し実施するものとする。

内訳 放射線科 MRI（単純・造影）検査、CT（単純・造影）検査、骨塩定量検査  
検査科 超音波検査  
内視鏡センター 上部消化管内視鏡検査（細胞診検査含む） 合計5項目

- 2 検査の必要性並びに造影検査のリスクの説明は主治医が行うものとする。
- 3 利用できる時間帯は祝祭日、年末年始、開院記念日を除く  
8:30～16:00（平日）、8:30～12:00（土曜日）で実施するものとする。

### (診療情報提供と共同診療)

第4条 主治医は、病歴、既往症、治療経過、処方内容、必要な検査データを添付し書面をもって診療情報提供を行うものとする。

- 2 造影検査の場合、主治医は検査の同意書を診療情報提供書と一緒に持参させるものとする。
- 3 検査終了後は画像を提供するとともに、検査を担当した医師は画像診断内容を診療情報提供書として発行し、主治医に提供するものとする。  
但し、検査を担当した医師が通常の診療情報の提供では、疾病の予後並びに生命に影響を及ぼすと判断された場合はこの限りでない。
- 5 主治医は、各検査担当責任者及び患者本人の承諾を得て、当該紹介患者の検査に立会うことができる。

### (責任)

第5条 検査中の患者の管理は、総合病院の責任において行うものとする。

- 2 具体的な検査の指示は総合病院担当医が権限を有するものとする。

### (紹介患者を受け取る範囲)

第6条 総合病院は主治医からの紹介検査については、定めてある検査項目に関して常時受け入れるものとする。なお、検査の予約方法、検査の内容並びに検査の方法、診療情報提供（画像の提供を含む）、料金などについては双方が事前に了解し同意を得た後とする。

- 2 検査共同利用で受け入れる対象患者については、原則として救急治療を必要としない患者であり、小児患者以外は原則として制限を設けないものとする。

-01

(主治医の検査立会い)

第7条 主治医は検査予約の際に、総合病院地域連携推進室に連絡の上、来院するものとする。

2 来院時は、地域連携推進室にて白衣とネーム・プレートを着用し、検査に立ち会うものとする。

(医事紛争)

第10条 総合病院での診療開始後に「医療事故(過誤)」が生じた場合は、原則として総合病院側がその解決にあたるが、総合病院は主治医に紛争解決のための協力を求めることができる。

(その他)

第11条 この規定に定めるほか、総合病院検査共同利用運営については海老名市医師会・座間医師会の意見、主治医の要望を踏まえて総合病院運営会議で検討し、必要に応じて改訂するものとする。

第12条 年1回検査共同利用に関する意見交換の場を設け、運営規定の合意を得るものとする。

附 則 この規定は、平成 18年 4月 1日より施行する

平成 18年 2月 20日  
神奈川県海老名市河原口1320番地  
医療法人社団 ジャパンメディカルアライアンス  
海老名総合病院  
病院長 内山 喜一郎



## 4. 登録医療機関の名簿

	医療機関名	登録医名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
1	愛和レディースクリニック	黒田 俊孝	海老名市中央2-8-8 池田ビル2階A	産婦人科	無
2	浅利クリニック	浅利 秀男	座間市座間2-236-4	循環器科、内科	無
3	石坂整形外科クリニック	石坂 淳	海老名市中新田490-2	整形外科	無
4	伊藤クリニック	伊藤 久	座間市入谷5-1881-58	内・外・胃・肛門科	無
5	入澤クリニック	入澤 彰仁	座間市相模が丘1-18-26	循環器科	無
6	内山外科整形外科医院	内山 真紀	座間市入谷4-2598-12	整形外科・リウマチ科	無
7	海老名あおばクリニック	濱田 芳郎	海老名市本郷4677-5	循環器・呼吸器・消化器	無
8	海老名呼吸器科クリニック	朴 在善	海老名市中央3-3-1 駅前クリニックモール5階	内科・呼吸器科	無
9	海老名中央医院	山田 通喜	海老名市国分南3-6-17	外科・胃腸科・麻酔科・整形外科・小児科	無
10	海老名田島クリニック	田島 博人	海老名市中央3-3-18中村第一ビル1階	内科・消化器内科	無
11	オアシス湘南クリニック	宮澤 二夫	中河内字中道1275	内科	無
12	オアシス湘南病院	住山 雅紀	海老名市中河内1227-2	内科・リハ・透析	無
13	オアシス湘南病院	宮山 和彦	海老名市中河内1227-3	内科・リハ・透析	無
14	大島クリニック	大島 充一	海老名市中新田24	内科	無
15	小川眼科	小川 泰典	海老名市中央1-13-1ビナウーク4番館1階	眼科	無
16	かげやまクリニック	影山 広美	海老名市中央3-3-1 駅前クリニックモール3階	整形外科・形成外科	無
17	菊田医院	菊田 正彦	座間市さがみ野3-1-12	内・小・消・胃腸	無
18	内科小児科北川医院	北川 登美男	海老名市国分寺台1-18-1	内科・小児科	無
19	紀医院	紀 孝	綾瀬市深谷中6-19-18	内科・小児科	無
20	小島小児科	小島 邦彦	座間市入谷5-2628-2	小児科	無
21	小林内科医院	小林 千里	海老名市社家56-2	内科	無
22	さつき町診療所	友利 昭雄	海老名市河原口391-2	内科・小児科	無
23	宍戸医院	宍戸 邦彦	海老名市国分寺台5-13-11	内科	無
24	腎健クリニック	高橋 裕一郎	海老名市中央1-8-6	泌尿器科(人工透析)	無
25	菅原医院	菅原 悌三	綾瀬市小園南1-11-13	内科	無

	医療機関名	登録医名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
26	竹川胃腸科医院	久下 壮一	座間市立野台2-3-6	内科・胃腸科	無
27	西村整形外科	西村 哲	海老名市上郷669-1	整形外科	無
28	葉梨整形外科	葉梨 之紀	海老名市柏ヶ谷719-4	整形外科・内科	無
29	原田循環器・内科クリニック	原田 厚	海老名市中央1-13-1ビナウォーク4番館2階	循環器	無
30	比留川医院	比留川 勝	綾瀬市深谷南1-6-3	内科・小児科	無
31	広井内科医院	廣井 基祥	座間市緑ヶ丘5-6-31	内科・胃腸科	無
32	降矢医院	山澤 美緒子	座間市相武台3-4866	内科・循環器科	無
33	本間眼科	本間 啓蔵	海老名市中央2-1-16海老名センチュリープラザビル3階	眼科	無
34	三宅胃腸科外科	三宅 雅治	海老名市上郷669-2	消化器外科	無
35	宮本内科小児科	宮本 正浩	座間市入谷4-5023-5	内科・小児科	無
36	やまぐちクリニック	山口 真人	茅ヶ崎市浜竹3-4-53	麻酔科(ペインクリニック)	無
37	やまなかクリニック	山中 成人	海老名市国分南3-8-13	脳神経外科・内科	無
38	マザー・ホームクリニック	松山 斉久	座間市緑ヶ丘2-2-18グランドソレイユ102	内科	無
39	やよいクリニック	野澤 直史	海老名市国分北2-15-14 101	内科・胃腸科・外科・ 肛門科	無
40	横山クリニック	横山 哲夫	海老名市国分寺台5-13-1	外科・消化器科・循環 器科・内科	無
41	横山クリニック	横山 浩之	海老名市国分寺台5-13-2	外科・消化器科・循環 器科・内科	無
42	吉崎医院	吉崎 明彦	綾瀬市上土棚南6-4-5	内科・小児科	無
43	米元皮膚科	米元 康蔵	海老名市中央2-8-33	皮膚科	無

注) 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	6床
--------------	----

【歯科】

	医療機関名	登録医名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
1	(医)聡明会 石井歯科医院	石井 聡	海老名市大谷南2-16-21	歯科	無
2	いしわた矯正歯科	石渡 靖夫	海老名市中央2-5-34 アクシオ八芳ビル1F	歯科	無
3	海老名むらやま歯科	村山 正史	神奈川県海老名市扇町3-3-201	歯科	無
4	かたおか歯科クリニック	片岡 誠	海老名市中央2-4-40 第2東宝ビル3F	歯科	無
5	国分歯科クリニック	国分 真	海老名市中央1-8-4	歯科	無
6	坂田歯科医院	坂田 憲昭	海老名市河原口1343	歯科	無
7	歯科伊藤医院	伊藤 真理湖	海老名市東柏ヶ谷3-3-19	歯科	無
8	しのはら歯科医院	篠原 明仁	海老名市上郷923	歯科	無
9	島崎歯科医院	島崎 満	海老名市河原口422	歯科	無
10	白井歯科医院	白井 潔	海老名市上今泉5-22-1	歯科	無
11	鈴木歯科医院	鈴木 駿介	海老名市国分寺台5-13-12	歯科	無
12	鈴木歯科医院	鈴木 美奈子	海老名市国分寺台5-13-12	歯科	無
13	田辺歯科医院	田辺 丈二	海老名市国分寺台1-1-14	歯科	無
14	たんぼぼ歯科医院	大谷 武	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
15	たんぼぼ歯科医院	中尾根 博明	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
16	たんぼぼ歯科医院	澤田 克也	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
17	たんぼぼ歯科医院	村瀬 友昭	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
18	たんぼぼ歯科医院	柳田 充康	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
19	たんぼぼ歯科医院	萩谷 洋平	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
20	たんぼぼ歯科医院	芳賀 恭子	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
21	たんぼぼ歯科医院	芳賀 保明	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
22	たんぼぼ歯科医院	志賀 英俊	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
23	たんぼぼ歯科医院	廣岡 淳	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
24	たんぼぼ歯科医院	納田 貴一郎	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
25	チェリー歯科医院	山川 晃司	海老名市東柏ヶ谷1-6-12 うおしち2F	歯科	無

	医療機関名	登録医名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
26	中央デンタルクリニック	山根 総一郎	海老名市中央2-8-8 1F	歯科	無
27	林歯科医院	林 洋紀	海老名市中新田2-11-1 みゆきビル2F	歯科	無
28	東柏歯科	大矢 郷重	海老名市東柏ヶ谷3-17-15	歯科	無
29	ひしめま歯科	菱沼 康一	海老名市杉久保北4-3-11 サンフレール 商店街内	歯科	無
30	ひでき歯科	橋口 英樹	海老名市中野47-1-2F	歯科	無
31	日吉歯科クリニック	日吉 和由	海老名市国分南3-4-14 三真ビル2-2	歯科	無
32	ベル歯科医院	鈴木 彰	海老名市中央1-20-43	歯科	無
33	ベル歯科医院	大澤 次郎	海老名市中央1-20-43	歯科	無
34	ベル歯科医院	入江 彰彦	海老名市中央1-20-43	歯科	無
35	ベル歯科医院	新保 仁	海老名市中央1-20-43	歯科	無
36	ベル歯科医院	中村 紗綾	海老名市中央1-20-43	歯科	無
37	ベル歯科医院	田中 崇嗣	海老名市中央1-20-43	歯科	無
38	ベル歯科医院	小西 絵里奈	海老名市中央1-20-43	歯科	無
39	ベル歯科医院	上田 聡太	海老名市中央1-20-43	歯科	無
40	ベル歯科医院	富山 真理	海老名市中央1-20-43	歯科	無
41	ベル歯科医院	秋草 宏伸	海老名市中央1-20-43	歯科	無
42	マーブル歯科医院	坂上 雅史	海老名市中央2-1-5 タートルプラザ海老 名2F	歯科	無
43	前谷歯科医院	前谷 久	海老名市柏ヶ谷713-3 ビコラかしわ台 2F	歯科	無
44	まちだ歯科医院	町田 清鳳	海老名市国分北1-3-23	歯科	無
45	もりた歯科医院	盛田 健司	海老名市柏ヶ谷1052-2 クリスタルプラザ3 F	歯科	無
46	横内歯科医院	横内 雄二	海老名市東柏ヶ谷2-25-20 マルキビル2 F	歯科	無
47	ライオン歯科	松浦 宏彰	海老名市中央2-4-1 海老名サティ2F	歯科	無
48	ライオンデンタルクリニック	鈴木 仙一	海老名市勝瀬140-3 ライオンインプラントセ ンタービル	歯科	無
49	アイリス歯科クリニック	添原 隆史	海老名市国分寺台2-1-13	歯科	無
50	さくら歯科	中村 盛幸	海老名市柏ヶ谷706-3 ラ・リヴ・イェール102	歯科	無
51	山名歯科医院	山名 裕見	海老名市東柏ヶ谷1-14-30	歯科	無

	医療機関名	登録医名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
52	ユーカリ歯科	千葉 容太	海老名市中新田1-18-35	歯科	無
53	わきた歯科医院	脇田 雅文	海老名市東柏ヶ谷3-13-6 さがみ野駅 北ロビル1F	歯科	無
54	わきた歯科医院	仲村 倫希	海老名市東柏ヶ谷3-13-6 さがみ野駅 北ロビル1F	歯科	無
55	わきた歯科医院	中原 維浩	海老名市東柏ヶ谷3-13-6 さがみ野駅 北ロビル1F	歯科	無
56	わきた歯科医院	松井 美佳枝	海老名市東柏ヶ谷3-13-6 さがみ野駅 北ロビル1F	歯科	無

注) 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	6床
--------------	----

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

※別紙

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	40回
(2) (1) の合計研修者数	873 (前年度800) 人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

ア 研修プログラムの有無  有・無

イ 研修委員会設置の有無  有・無

ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
	医師	血液内科	副院長	25年	※責任者
	医師	心臓血管外科	副院長	26年	
	医師	放射線科	部長	28年	
	医師	人工関節・リウマチセンター	センター長	33年	
	医師	小児科	部長	33年	
	医師	呼吸器内科	部長	30年	
	医師	救急部	部長	28年	
	歯科医師	歯科・口腔外科	歯科・口腔外科部長	24年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設 備 概 要
A館カンファレンスルーム 1・2	52.9㎡	(主な設備) プラズマディスプレイ、シャーカステン、ホワイトボード、長机、椅子、電子カルテ
B館講義室	92.7㎡	(主な設備) プラズマディスプレイ、プロジェクタースクリーン、シャーカステン、ホワイトボード、長机、椅子、電子カルテ
C館ルーム1~7	203.7㎡	(主な設備) プロジェクタースクリーン、シャーカステン、ホワイトボード、長机、椅子、電子カルテ、ロッカー
	㎡	(主な設備)
	㎡	(主な設備)

様式例第15別紙

「地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明」

研修の内容

(実施月日、テーマ、院外参加者数、方法)

4月23日、NST「“食べる”をつなげるバトン～嚥下評価について」、参加11名（県内医療機関・施設）、講義

5月16日、「災害時対応（看護フェスティバル）」、参加1名（医療従事者、市民）、ポスター

5月28日、NST「上手に食べて欲しいと思う方へ～片麻痺患者が感じる食事場面の実際」、参加11名（県内医療機関・施設）、講義

6月3日、「がんと疼痛」、参加10名（海老名地区訪問看護ステーション勤務看護師）、講義・意見交換

6月21日、「日本口腔看護研究会第1回神奈川地区セミナー」、参加225名（県内在勤医療従事者）、講義・意見交換

6月21日、「BLS(Basic Life Support)」、参加18名（医師、看護師、その他）、実技

6月25日、NST「NSTと検査データ」、参加12名（県内医療機関・施設）、講義

6月28日、県央救急救命研究会「当院に搬送された呼吸器疾患患者の症例について」、参加77名（うち消防関係34名）、症例発表・質疑応答・医師の講義

7月1日、「褥瘡の評価とケア」、参加9名（海老名・座間地区訪問看護ステーション勤務看護師）、講義

7月18日、「さがみUCワークショップ」（潰瘍性大腸炎治療症例発表、意見交換）、参加8名（相模地区医療機関医師）、意見交換

7月23日、NST「1日でも長く食べてもらうために～間接訓練実習」、参加4名（県内医療機関・施設）、講義・実習

8月2日、「BLS」、参加16名（医師、看護師、他）、実技

8月5日、「緩和ケアを必要とする人への看護①身体的苦痛緩和～浮腫ケア」、参加7名（海老名地区訪問看護ステーション勤務看護師）、講義・意見交換

8月21日、「画像所見と臨床症状」（脳神経外科）、参加50名（医師、看護師、リハビリスタッフ）、講義

8月26日、「BLS」、参加9名（医師、看護師、他）、実技

9月2日、「がん疼痛の薬物療法」、参加6名（海老名地区訪問看護ステーション勤務看護師）講義・意見交換

9月24日、NST「IBD（炎症性腸疾患）の栄養療法」、参加1名（県内医療機関・施設）、講義

10月7日、「尿・便失禁のケア」、参加7名（海老名・座間地区訪問看護ステーション勤務看護師）、講義

10月10日、「①炎症性腸疾患の診断治療のピットフォール2014、②症例提示アダリムマブ投与例に対するBioフリー症例」、参加8名（静岡県東部医療機関医師）、講義、症例発表、意見交換

10月18・19日、「股関節のバイオメカニクス及び理学療法介入」、参加40名（長野県理学療法士会会員）、講義・演習

10月22日、NST「脂質・脂肪乳剤について」、参加5名（県内医療機関・施設）、講義

10月23日、「頸椎疾患について」、参加50名（医師、看護師、リハビリスタッフ）、講義

10月25日、県央救急救命研究会「産婦人科」、参加66名（うち消防関係30名）、医師・助産師の講義・分娩シミュレーターを用いた実技講習

10月30日、「胸部X-Pのピットフ5名（海老名市医師会会員）、講義

11月4日、「緩和ケアを必要とする人への看護②身体的苦痛緩和～倦怠感について」、参加7名（海老名地区訪問看護ステーション勤務看護師）、講義・意見交換

11月21日、「妊婦に対する内科医が知っておくべき処方箋」、参加25名（海老名・座間綾瀬医師会会員）、講義

11月26日、NST「簡易懸濁法の基本と実践～経管投与の基礎知識」、参加30名（県内医療機関・施設）、講義

12月5日、「第3回Young IBD Meeting in Yokohama」、参加10名（神奈川県医療機関医師）、症例発表

1月6日、「がん患者さんとのコミュニケーション・レジリエンスについて、他」、参加4名（海老名地区訪問看護ステーション勤務看護師）、講義・意見交換・ロールプレイ

1月28日、NST「浮腫について～看護のポイント」、参加13名（県内医療機関・施設）、講義・

演習

2月3日、「ストーマケア」、参加8名（海老名・座間地区訪問看護ステーション勤務看護師）、講義

2月6日、「腰椎疾患について」、参加50名（医師、看護師、リハビリスタッフ）、講義

2月19日、「脳血管障害の画像診断」、参加4名（海老名市医師会会員）、講義

2月25日、NST「サマリーについて」、参加20名（県内医療機関・施設）、講義

3月3日、「緩和ケアを必要とする人への看護③～死にゆく人々とのコミュニケーション」、参加7名（海老名地区訪問看護ステーション勤務看護師）、講義・意見交換

3月10日、「三叉神経痛について」、参加30名（歯科医師会会員）、講義形式

3月11日、「脳卒中後疼痛」、参加50名（回復期リハビリテーション病院医師・看護師・リハビリテーションスタッフ）、講義形式

3月14日、県央救急救命研究会「小児科」、参加54名（うち消防関係27名）、症例発表・質疑応答・医師の講義・エピペン実技講習

3月22日、「ハンズオンセミナー『股関節疾患に対する理学療法介入の再考』」、参加60名（神奈川県理学療法士会会員）、講義・演習

3月25日、NST「多職種連携によるチーム医療について～NSTのある1日」、参加2名（県内医療機関・施設）、講義

以上



(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	
管理担当者氏名	

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		電子カルテを中心として紙での記録は各担当部署にて保管	患者別
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域連携室	-
	救急医療の提供の実績	経営管理部	-
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域連携室	-
	閲覧実績	人事総務課	-
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域連携室	-

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	
閲覧担当者氏名	
閲覧の求めに応じる場所	応接室
閲覧の手続の概要	
閲覧を希望される方は、窓口に出でていただく。	

前年度の総閲覧件数		0件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4回	
委員会における議論の概要		
1) 平成26年6月 第1回委員会開催 概要は別紙のとおり		
2) 平成26年9月 第2回委員会開催 概要は別紙のとおり		
3) 平成26年12月 第3回委員会開催 概要は別紙のとおり		
4) 平成27年3月 第4回委員会開催 概要は別紙のとおり		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・その他 ( )
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	・ 退院調整看護師 ・ 医療ソーシャルワーカー
患者相談件数	新規1,990件 内、退院調整看護師 412件 内、医療ソーシャルワーカー 1,578件
患者相談の概要	
<p>相談内容別</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 退院支援 77%</li> <li>● 心理・社会的問題 12%</li> <li>● 受診・受療援助 5%</li> <li>● 経済的問題 3%</li> <li>● 家族への支援 2%</li> <li>● 社会復帰支援 0%</li> </ul> <p>取組み等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療ソーシャルワーカーが担う患者相談は、退院支援を始めとして制度利用、社会的問題等、多方面に渡る。これらの患者相談で関係機関との連携を円滑に取ること、医療機関の立場から意見提言を行うことを目的とし、海老名市地域包括ケア会議、海老名市一人ひとりのいのちを守る連絡協議会、地域自殺対策連絡会議等の委員、オブザーバーの役割分担を担っている。</li> <li>・ 児童虐待が疑われる相談においては、医療機関のみでは終結できない問題が多く存在する。要保護児童対策協議会の一員として、児童相談所、子育て支援、母子保健、学校などを交えたカンファレンスに参加をし、医療機関の立場から意見を提言する取り組みを行っている。</li> </ul>	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類 (任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有 無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期 公益財団法人日本医療機能評価機構 (訪問審査平成25年8月27日～同28日)	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有 無
・情報発信の方法： 地域情報紙、当院主催行事、ホームページ掲載、郵送等	
・内容等の概要： 地域住民向け健康講座、健康情報、医療従事者の業務、救急医療 (当法人施設の役割分担) 等 外来診療担当医表、広報誌、地域連携室掲示版 (窓口電話案内・入退職医師紹介、勉強会案内等)	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有 無
・退院調整部門の概要 入退院支援センター 入退院支援科 相談支援に医療ソーシャルワーカーを配属 看護部に退院調整看護師を配属 (上記は、所属部署は別であるが、入退院支援センター内に配置)	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有 無
・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 脳卒中地域連携クリティカルパス	
・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み 年数回の神奈川県中央地区脳卒中地域連携パスの会会議参加。(現状報告、パス対象患者増加のための取り組みについて検討) 院内での啓蒙・啓発活動。脳神経外科パス患者データ収集・分析。	